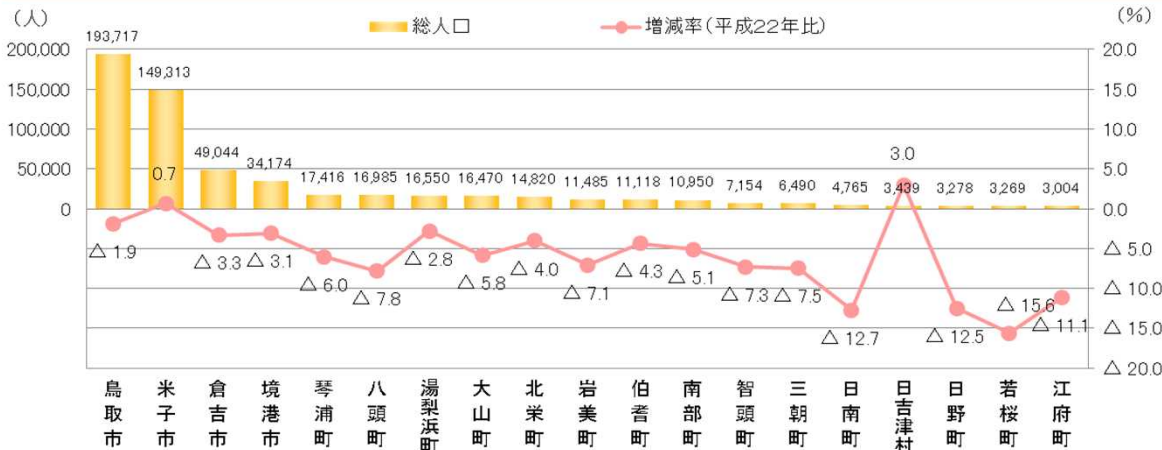


平成27年国勢調査でみる鳥取県

～市町村別の人口と世帯～

市町村別の人口と人口増減率(平成22年比)



県内市町村の人口をみると、鳥取市が最も多く、江府町が最も少ないです。

人口の増減率(平成22年比)をみると、米子市と日吉津村が増加しており、その他の市町では減少しています。

市町村別の世帯数と1世帯当たりの人員

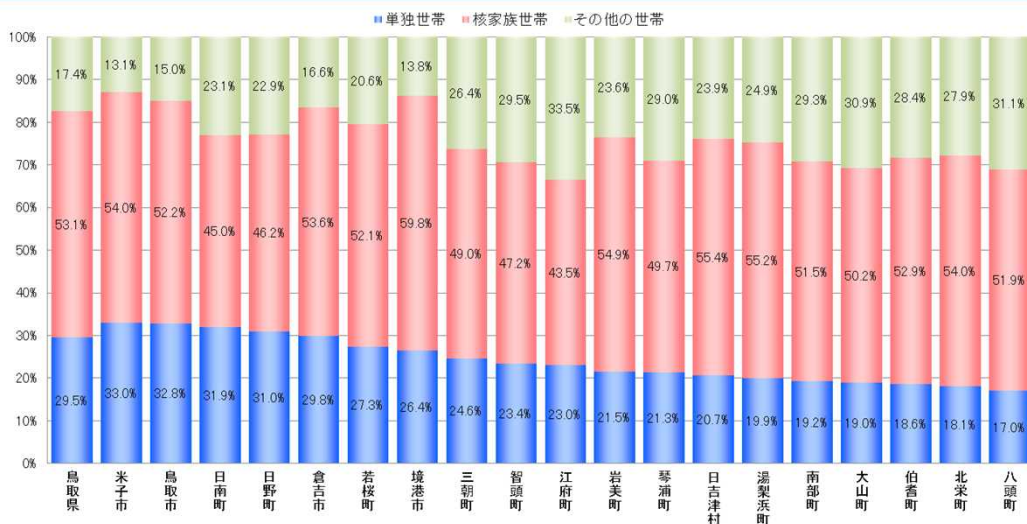


市町村別の世帯数をみると、鳥取市が最も多く、江府町が最も少ないです。

1世帯当たりの人員をみると、八頭町が最も多く、日南町が最も少ないです。

(注) 1世帯当たりの人員は、一般世帯人員を一般世帯数で割ったものです。

家族類型別一般世帯の構成



市町村別の一般世帯構成割合を単独(一人)世帯順に並べてみると、米子市が最も大きく、八頭町が最も小さいです。

核家族世帯の割合は、境港市が最も大きく、江府町が最も小さいです。

その他の世帯をみると、江府町が最も大きく、米子市が最も小さいです。

- (注) 1 単独世帯とは、世帯人員が一人の世帯のこと。
 2 核家族世帯とは、夫婦のみ、夫婦と子ども、一人親と子どもから成る世帯のこと。
 3 その他の世帯とは、3世代世帯などの核家族以外の親族世帯や世帯主と親族関係にある者がいない世帯のこと。